

別記様式第 1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書 平成 年 月 日						
日高広域消防事務組合消防長 様 届出者 住 所 _____ 氏 名 _____ (印) 電話番号 _____						
下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。 記						
防 火 対 象 物	所 在 地					
	名 称					
	用 途					
	構 造 ・ 規 模		造	地上	階	地下
床面積			m <sup>2</sup>	延べ面積	m <sup>2</sup>	
点 検 期 間		平成 年 月 から 平成 年 月まで（ 年 月から 年 月まで）				
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等						
点 検 票		別添のとおり				
点 検 者	住 所					
	氏 名					
	消 防 設 備 士	種 類 等	交付知事	交付年月日	講 習 受 講 状 況	
		甲・乙 種 類	都道府県	交付番号	受 講 地	受 講 年 月
	点 検 資 格	消 防 設 備 点 検 資 格 者	種 類	交付年月日	再 講 習 受 講 状 況	
			特・第1・第2種	交付番号	受 講 年 月	
					年 月 日	年 月
			第 号			
※受 付 欄		※経 過 欄			※備 考	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 点検者が複数の場合は、別紙に記入し、添付すること。  
 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。  
 4 ※印欄は、記入しないこと。  
 5 点検期間のうち、消防用設備等と同時に特殊消防用設備等を点検する場合、その点検期間を（ ）へ記入すること。

消 火 器 具 点 検 票													
名 称								防 火 管 理 者		⑩			
所 在								立 会 者		⑩			
点検種別		機 器 点 検		点検年月日		平成 年 月 日～平成 年 月 日							
点 検 者		資 格 番 号		点 検 者 所 属 会 社		社 名		TEL					
		氏 名				住 所							
点 検 項 目		点 検 結 果						判 定		不 良 内 容		措 置 内 容	
		消 火 器 の 種 別											
		A	B	C	D	E	F						
機 器 点 検													
設 置 状 況	設 置 場 所												
	設 置 間 隔												
	適 応 性												
	耐 震 措 置												
表 示 ・ 標 識													
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器												
	安 全 栓 の 封												
	安 全 栓												
	使 用 済 み の 表 示 装 置												
	押 し 金 具 ・ レ バ ー 等												
	キ ャ ッ プ												
	ホ ー ス												
	ノ ズ ル ・ ホ ー ン ・ ノ ズ ル 栓												
	指 示 圧 力 計												
	圧 力 調 整 器												
	安 全 弁												
	保 持 装 置												
	車 輪 (車 載 式)												
ガ ス 導 入 管 (車 載 式)													

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 1

消火器具 (その2)

消火器の内部等・機能	本・体内容器等	本体容器																			
		内筒等																			
		液面表示																			
	消滅火剤	性状																			
		消火薬剤量																			
	加圧用ガス容器																				
	カッター・押し金具																				
	ホース																				
	開閉式ノズル・切替式ノズル																				
	指示圧力計																				
	使用済みの表示装置																				
	圧力調整器																				
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む。)																				
	粉上り防止用封板																				
	パッキン																				
サイホン管・ガス導入管																					
ろ過網																					
放射能力																					
消火器の耐圧性能																					
簡易用消具	外形																				
	水量等																				
備考																					
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名													
器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数																

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。